

## 流山市市民参加推進委員会の評価シート

<b>対象事業名</b>	(仮称) 文化芸術振興条例
<b>担当課</b>	生涯学習課

<b>① 市民参加の方法の選択について</b>
<p>・本案件は、流山市独自に行える自治事業と考えられる。審議会、パブリックコメントに加えて市民アンケートも実施しており適切と評価する。</p> <p><b>＜各委員からの意見＞</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・審議会とパブリックコメントを選択し、更に文化関係団体や自治会へのアンケートを実施した点や、一般市民もアンケートに参加できる工夫を評価する。</li> <li>・一般市民が多く入った審議会方式で回数も重ね、またパブリックコメントも工夫して実施し、多くの意見を得た事は評価する。</li> <li>・審議会での議論、パブリックコメント、アンケートは適切な方法であるが、文化芸術の振興は市民の積極的な参加、関与が必要であり、振興すべき文化芸術の内容やその方法について、政策提案制度でアイデアを募集することも市民参加促進のために有効であると考ええる。</li> </ul>

<b>② 市民参加の方法のスケジュールの妥当性について</b>
<p>条例の制定案の段階で審議会にその条例設置の趣旨から審議されており、スケジュールは妥当と考える。</p> <p><b>＜各委員からの意見＞</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パブリックコメントには、18件の意見が寄せられており、文化芸術の分野に市民の関心が高いことが伺える。他のパブリックコメントに比べて、相当数の意見があり、時期的にも適切だったのではないかと評価する。</li> <li>・アンケートを実施し、意見を反映させて審議会に審議し、パブリックコメントで一般市民の意見を聴取しているスケジュールは妥当と評価する。</li> <li>・アンケート調査の実施が年末・年始であり回答には窮屈ではないか。もう少し実施のタイミングと期間を工夫すべきと考える。</li> </ul>

<b>③ 事業の内容や市民参加の仕組みに対する市民等への情報提供について</b>
<p>審議会に先駆け審議会準備の分科会を開催し、また、パブリックコメントに於いては市民の関心や興味を引く為に情報提供の仕方に工夫を凝らしており、市民参加しやすい環境づくりは極めて適正を評価する。</p> <p><b>＜各委員からの意見＞</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民アンケートを実施し、1,000件を超える回答を集めた事により、事業の理解が広まったのではないかと評価する。またパブリックコメントも多くの意見を集めることが出来ていることを評価する。</li> <li>・ポスターや各種媒体を用いて工夫している点が良い。意見も複数出されており、市民参加がうまくいったと思われる。</li> <li>・市民参加のパブリックコメントで、他案件に比べ意見数が多くなっている。これは、広報紙、Twitter、市のHPまた副題を用いて市民の目に付きやすくした工夫が生きているのではないかと評価する。今後も周知の工夫などを今後も続けて欲しい。</li> </ul>

<b>④ 改善点について</b>
<p><b>＜各委員からの意見＞</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・この種の条例は抽象的で、市民に何を聞くのかははっきりしないもののように思える。文化芸術の振興の重要性はよく理解でき、千葉県文化振興計画のためにも必要だと思うが、市民に聞く論点が明確になるように工夫する必要があるのではないかと評価する。</li> <li>・審議会及びその前の事前分科会も実施し、担当課の熱意も感じられる事業の進め方である。</li> <li>・市の文化芸術を振興し、物質的な側面だけでなく精神的にも豊かな街づくりのための方向性や具体的手段を市民参加のもとで議論し、意見を反映していくことは重要なことと考える。審議会での議論、パブリックコメント、アンケートは適切な方法であるが、文化芸術の振興は市民の積極的な参加、関与が必要であり、振興すべき文化芸術の内容やその方法について、政策提案制度でアイデアを募集することも市民参加促進のために有効であると考えられる。</li> </ul>

<b>⑤ 当該事業の評価について</b>			
<b>A</b>	<b>B</b>	<b>C</b>	<b>D</b>